

広報こぼやし みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかここ 小林市

2022.NOV

# KOBAYASHI 11

No.200

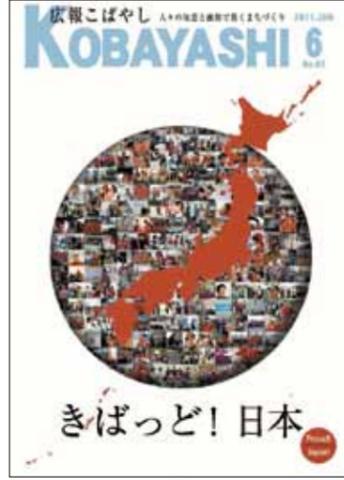


おかげさまで  
広報こぼやしは

創刊 **2000** 号



6



5



4



3



2



1

# CONTENTS

- 02 広報紙の表紙で振り返る 16 年
- 04 ハッシンコバヤシ！！ページ
- 07 小林人／獅子舞舞い手  
杉尾政広さん、川子涼子さん
- 08 **今月の特集**  
みんなで育むこばやしの子育て  
～まち・地域・企業の子育て支援～
- 14 こばやし Topics

## 特別付録 第12回全国和牛能力共進会 内閣総理大臣賞受賞記念冊子

- 17 「和牛の聖地」小林市キャンペーン
- 18 新型コロナワクチン接種のお知らせ
- 19 photo Report 第38回のじり湖祭
- 20 おしらせ
- 24 暮らしのカレンダー
- 26 教育員会からのお知らせ
- 27 きずな協働体通信／「乗っみらんね」
- 28 令和3年度決算報告
- 30 市立図書館からのお知らせ／文化の足跡
- 31 心の花びら／SUKUSUKU／こすも〜につき

- 7 平成25年10月8日 吉都線全線開通100周年
- 6 平成25年4月1日 観光イメージキャラクター「こすも〜」誕生
- 5 平成24年11月23日 石川県能登町と姉妹都市へ
- 4 平成24年10月1日 小林駅100周年記念 運行式・記念式典開催
- 3 平成23年3月11日 東日本大震災が発生
- 2 平成22年3月23日 小林市と野尻町が合併
- 1 平成21年9月24日 新「小林市立病院」が開院
- 平成20年3月29日 植栽100周年記念 「まぎばの桜まつり」開催
- 平成18年4月 広報こばやし創刊
- 平成18年3月20日 小林市と須木村が合併し、「新小林市」へ

### 広報こばやし 200号記念

# 広報紙の表紙で振り返る 16年

これまでの広報こばやしの表紙から12枚をピックアップし、新小林市誕生から今日までのまちの出来事を振り返ります。あなたにとってこの16年はどんな時間でしたか？

※出来事は「2021年度小林市版統計書」から抜粋

- 12 令和3年4月26日 東京2020オリンピック 聖火リレーが小林市に到着
- 11 令和2年1月 国内で新型コロナウイルス感染症初確認
- 10 平成30年3月24日 市役所新庁舎落成記念式典を開催
- 9 平成29年12月9日 中心市街地に複合施設「TENAMUビル」完成
- 8 平成29年7月30日 地域・観光交流センター「KITTO小林」オープン
- 7 平成29年8月14日 市役所新庁舎仮開庁
- 6 平成29年3月24日 市役所新庁舎落成記念式典を開催
- 5 平成29年3月 浜ノ瀬ダム完成
- 4 平成28年3月19日 新市誕生10周年記念イベントでギネス記録達成
- 3 平成27年8月27日 PR動画「ンダモ Stanton 小林」を公開。全国で話題に。
- 2 平成27年3月15日 小林駅の南北通路が開通
- 1 令和元年5月1日 新元号「令和」スタート

## 今月の表紙 おかげさまで200号！



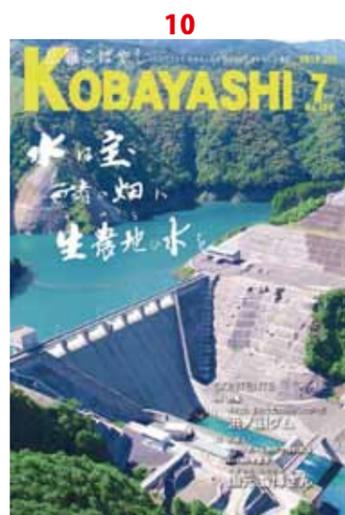
広報こばやしは、平成18年4月に小林市と須木村の合併を受けて創刊。今月号で創刊200号を迎えました。これからも、市民の皆さんの暮らしに役立つ情報を、分かりやすくお届けできるよう努めてまいります。



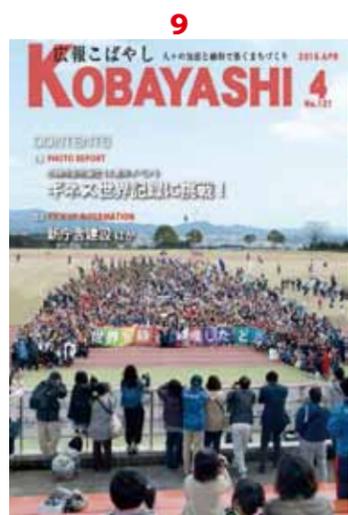
12



11



10



9



8



7



## 小林市魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」

市では、多くの人と一緒に地域の魅力発信の力を高めていく「ハッシンコバヤシ!!」プロジェクトを進めています。このコーナーでは、市役所からの情報だけでなく、高校生記者、市民の投稿などを通して、小林のヒト・モノ・コトの魅力をお届けします。

## 市政の動きトピックス

### アニメ制作で地域活性化を 地方で働くアニメーターを育成 こばやしアニメ塾がスタート

アニメーション制作現場で働くためのスキル習得を目指す、市内で初めての「こばやしアニメ塾」が12月から始まります。事業は、小林市と株式会社 RICE FIELD、小林まちづくり株式会社の3者が昨年結んだ連携協定に基づくもの。オンライン化により全国でアニメ制作の仕事ができるようになり、小林にいながらアニメの仕事ができる人材を育成することを目指す取り組みです。

### 先端科学技術導入を実証 東大先端研と連携しデジタル技術 を用いた超人スポーツを体験



10月23日、健幸こばやし大運動会にあわせて超人スポーツ体験会を実施しました。超人スポーツは、スポーツとテクノロジーを掛け合わせ、大人から子どもまで誰でも楽しく身体を動かすことができるスポーツ。市と連携協定を結んでいる東京大学先端科学技術研究センターなどの協力で実現しました。なお、11月27日のこばやし秋まつりでは、eスポーツイベントも計画されています。



一緒に小林のよかところをハッシンしよう！  
投稿写真から数点を広報紙で紹介します

Instagram & 広報こばやし  
#ハッシンコバヤシ

「ハッシンしたい小林の魅力」を写した写真に「#ハッシンコバヤシ」のハッシュタグを付けて、インスタグラムに投稿しませんか。その中から数点を選び、「広報こばやし」に掲載します。市内で撮影したものであれば、景色、日常風景なんでもOK。みなさんが写真で切り取るっておきの小林をお待ちしています。投稿方法など詳しくは、市ホームページ（右QRコード）をご確認ください。



@ tomoko\_yo119 さん



#三之宮峡 #トンネル #遊歩道

@ ryoji\_tahara さん



#のじりこびあ #のじり湖祭

@ me\_em711 さん



#かえりみち #西小林



YOU CAN MAKE IT !!

KOBAYASHI YOUNG

小林の  
わけもん  
Vol.47

ハッシンコバヤシ!! 高校生記者クラブが取材！  
小林にゆかりのある「がんばる若者」を紹介します。

小林高校 普通科（探究科学コース）  
ウエイトリフティング部

かけはし なな  
梯 奈奈 さん（18歳）

勉学とスポーツ両立し、全国2位  
世界で活躍する選手を目指して

小林高校3年ウエイトリフティング部の梯奈奈さんは、8月に開催された全国高校総体でトータル第2位を獲得しました。現在も次の大会に向けて、フォームの改善などに取り組んでいます。後輩からは「勉強と部活を両立しているすごい。私たちの憧れの存在」と慕われています。

うになり、生活習慣を見直すきっかけになった」と梯さん。探究科学コースで勉学にも励みながら「小林高校は体育コースもあるのだから、同じ運動部として学べることがある」と話します。語学系の大学進学が目標。トレーナーの資格も勉強中で、「体育教師やトレーナーなど幅広く視野に入れながら、世界で活躍できる選手を目指していきたい」と展望を語りました。



「1人でも多く全国で入賞することが部の目標」と語る梯さん。明るい性格で部も盛り上げています

## ハッシンコバヤシ!! info

祝！2022年 UMK CM 大賞受賞！

### ハッシンコバヤシ!! コンセプトムービーが UMK CM 大賞に

10月5日、県内の優れたテレビコマーシャルに贈られる「UMK CM大賞」の受賞作品が発表され、ハッシンコバヤシ!! プロジェクトのコンセプトムービー「ハッシンコバヤシ～覚えてたの、映え～篇」が大賞を受賞しました。

CM大賞は、2021年7月から2022年6月までに放送されたCM作品129点から選ばれ、贈賞式は11月下旬に予定されています。



受賞動画は市の市民参加型魅力発信プロジェクト「ハッシンコバヤシ!!」のコンセプトムービーとして今年4月に公開。出演者には実際に地域でリアルに生活する地元のおじさん3人組を起用し、「誰でも気軽に情報発信していこう」というメッセージが込められています。（動画はこちら→）



◀受賞した第2話「～覚えてたの、映え～編」には市内高校生も出演。ハッシンコバヤシ!! プロジェクトのコンセプトにある「みんなで発信（ハッシン）」を表しています



獅子舞舞い手(頭持ち) / 自営業(細野)  
すぎおまさひろ  
**杉尾 政広**さん (53歳)

獅子舞舞い手(尾持ち) / 美容室勤務(細野)  
かわこりょうて  
**川子 涼子**さん (24歳)

正月やお祭りなどに舞われる「獅子舞」は、無病息災や疫病退散を祈って奉納される日本の民俗芸能。小林市内でも、3年ほど前から霧島岑神社で奉納されている。今回は、獅子舞の舞い手を務める杉尾さん(頭持ち)、川子さん(尾持ち)に話を聞いた。

## 獅子舞を通じて、地域に貢献したい

「獅子舞をきっかけに、地域の方が大切に見守る神社を知ってもらおうことが一番。獅子舞で地域に貢献し、地域をよくしていきたい。」  
そう話すのは、細野地区在住の杉尾政広さん。同じく細野地区在住の川子涼子さんと、霧島岑神社の獅子舞の舞い手を務めている。  
獅子舞は、かつては秋まつりでも奉納されおり一度は途絶えていたが、「市民を元気にしたい」と霧島岑神社の上之宮(そのののみや)宮司が呼びかけ、宮崎市内の神社関係者に指導を受けて復活に漕ぎつけた。  
「いつか地域に貢献したいと思っていたので、いい機会だと引き受けました」と杉尾さん。知人の川子さんに推薦される形で舞い手を引き受けた。初めからはピツタリだったと話す2人。現在は、さらに磨きをかけようと、自主的に

「獅子舞をきつかけに、地域の方が大切に見守る神社を知ってもらおうことが一番。獅子舞で地域に貢献し、地域をよくしていきたい。」  
そう話すのは、細野地区在住の杉尾政広さん。同じく細野地区在住の川子涼子さんと、霧島岑神社の獅子舞の舞い手を務めている。  
獅子舞は、かつては秋まつりでも奉納されおり一度は途絶えていたが、「市民を元気にしたい」と霧島岑神社の上之宮(そのののみや)宮司が呼びかけ、宮崎市内の神社関係者に指導を受けて復活に漕ぎつけた。  
「いつか地域に貢献したいと思っていたので、いい機会だと引き受けました」と杉尾さん。知人の川子さんに推薦される形で舞い手を引き受けた。初めからはピツタリだったと話す2人。現在は、さらに磨きをかけようと、自主的に

現在、舞い手は杉尾さんと川子さんの1組。「後継者も育成していきたいです。情熱を持って取り組んでくれる仲間ができればうれしい」と杉尾さんは話す



観覧者に配るお守りを笛・太鼓のメンバーと手分けして手作り。「最近お守りを着けている人を見かけるようになったのでうれしいです」と川子さん



# 我が高校の魅力 全力ハッショ!

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが各校ならではの魅力を紹介します!

## Vol.3 小林秀峰高校「就職率100%」編

Check! 就職だけじゃない! 進学も実現できる!

令和3年度卒業後の進路

	農業科	機械科	電気科	商業科	経情科	福祉科	総計
進学							
4年生大学	1	3	2	3	4	0	13
短期大学	0	0	0	1	2	4	7
専門学校	9	9	11	10	16	9	64
各種学校	1	0	0	0	0	1	2
就職							
県内就職	17	12	7	7	7	4	54
県外就職	4	10	17	3	2	1	37
公務員	0	5	1	1	1	0	8
自営・縁故	2	0	0	0	0	1	3
	34	39	38	25	33	20	189



せむ 就職率100%の総合制専門学校 秀峰へ!

一言メモ: 商業系の2学科が新しくなりました! 実践的・体験的な学習を取り入れ、これまで以上に楽しみながら専門性を身につけられます。

6つの学科と「就職」について紹介します

Check! なんと! 全科就職率100パーセントなんです!

農業科 機械科  
電気科 福祉科  
商業マネジメント科  
情報ソリューション科

Check! 合格! 国家資格や各種検定取得のサポートが充実しているから就職に強い!

農業科: 日本農業技術検定、情報処理技能検定 etc...  
機械科: 基礎製図検定、2級ボイラー技士 etc...  
電気科: 第一種電気工事士、電気工事施工管理技術検定 etc...  
商業マネジメント科: 日本商工会議所主催簿記検定 etc...  
情報ソリューション科: 全国商業高等学校協会主催プログラミング部門、ビジネス情報部門、ITパスポート etc...  
福祉科: 介護福祉士国家試験受験資格 etc...

ハッシンコバヤシ !! 高校生記者クラブが取材! 市内企業と働く人を紹介します。

# Yell 小林の仕事と人

「保育教諭になって子どもたちの成長を間近で見られる、やりがいのある仕事だと思います。」  
「この仕事で良かったと思う瞬間  
子どもたちが何気なく感謝の気持ちを伝えてくれる時や、子どもたちができなかったことが、できるようになったとき。」  
「目標とする保育教諭 子どもたちから愛され、子どもたちの成長を手助けできる教諭になりたいです。まだ2年目なので、ベテランの先生たちを見て学んだり、研修を通して手遊



卒園した育英幼稚園に恩返しをしたい。

育英幼稚園 保育教諭  
にのみや リリあ  
**二宮 凜愛**さん (21歳)

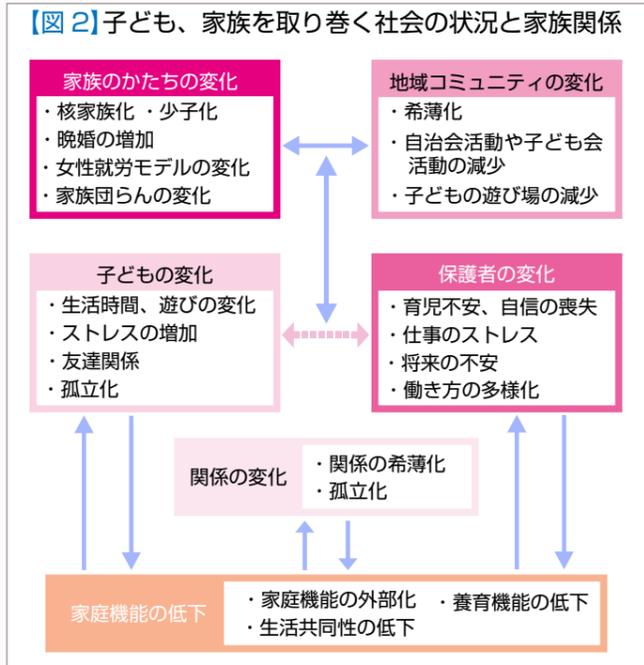
細野出身。小林秀峰高校福祉科、宮崎学園短期大学を卒業。卒園した「育英幼稚園」に昨年、就職。現在年少を担任。趣味は散歩をすること。

二宮さんが務める幼稚園

育英幼稚園  
創業 昭和42年 従業員7人 募集業種 現在はなし その他 園児募集中です

びや製作の引き出しを増やしていきたいです。  
「忘れられない出来事  
1年目のときに、初めて受け持った年中の子もたちが、学年が上がるときに「りりあ先生でよかった」と言ってくれて、幸せな気持ちになりました。」

取材後記: 二宮先生が園児のことを本当に好きなのが伝わってきました。色々なエピソードも聞けて、ほっこりしました(小林西高校チーム)



# みんなで育む こばやしの子育て

～まち・地域・企業の子育て支援～

## 11月は児童虐待防止月間

「もしかして？」ためらわないで！189 (いちはやく)

保護者や同居人による子どもへの虐待で子どもの命が奪われる重大な事件が後を絶ちません。虐待を受けたと思われる子どもを見つけたときや、自身が子育てに悩んだときは迷わずに相談ください。

「虐待かも？」と思ったら  
児童相談所全国共通ダイヤル

いち はやく 189

地域の児童相談所につながります。(通話料は無料です)  
※一部のIP電話からはつながりません

◆虐待の種類と内容

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、 など
ネグレクト	家に閉じ込める、食事を与えない、 など
心理的虐待	言葉による脅し、無視、 など

### 変容する子育ての形

目まぐるしく変化していく現代社会。子どもや子育てを取り巻く環境も絶えず変化し続けています。(図2参照)

三世同居や大家族が多く、地域社会でも子どもが多かった時代から、親と子の核家族が中心となり、共働きで子育てを行う家庭の割合が大きくなりました。

また、以前は子どもが泣いたときに、すぐ抱っこをすると「抱きぐせがつく」と言われていましたが、最近では「抱っこをすると安心して心が安定する子になる、愛情をたくさん伝えてあげましょう」と言われています。

このように、時代の変化とともに子育ての考え方や、そのあり方は変化しており、現代の子育ての中のお父さんやお母さんは、時間に追われ、人に頼ることが難しい状況の中、日々奮闘しています。

こうした厳しい環境は、数字にも表れており、令和3年の小林市の出生数は264人で、これは平成23年の出生数から6割弱程度にまで落ち込んできている状況で、出生数と同様に婚姻数も年々減少傾向にあります。(図1参照)

このような状況を踏まえ、市は、令和2年にみやぎ子育て応援宣言の中で「子どもの健やかな成長のため、地域がてなで(みんなで一緒に)子育てを応援する」ことを掲げました。

未来を担う子どもたちは地域の宝。家庭だけでなく地域や企業、行政が一体となつてみんなで子育てに取り組むことが、地域の未来を育むことにつながります。

**それぞれの立場からの支援**

今回は、11月が県の子育て応援マンスということに合わせて、**小林市の子育て**について特集します。「まち」が「地域」が、「企業」が出来る、それぞれの立場から現在行われている、本市ならではのあたたかい子育て支援の取り組みについて紹介します。

# 子育て世代転入・三世代同居等促進事業補助金



市内（野尻地区）で三世代同居による子育て中の永野さんご家族。  
写真①前列⑤から永野琉愛くん（年長）、希愛ちゃん（小2）、心愛ちゃん（小4）、翔愛くん（中1）。後列⑥から永野亜紗美さん、永野至洋さん。  
写真②後列⑥から2番目 渡和子さん、3番目 渡陽一さん

昔は地域にありふれていた三世代同居や近居。近年、女性の社会進出や共働き世帯の増加により、親世帯と子・孫世帯が共に支え合って暮らす三世代同居・近居に注目が集まっています。  
市では、子育てや介護などで支え合えるよう、同居・近居のために住み替える子育て世帯を応援し、最大20万円の補助を始めました。今回は市内で実際に三世代近居をしている永野さんご家族に近居の実情について話を聞きました。

永野さん一家と三世代近居をしている永野さんご家族。三世代近居の良ところは、親子さん夫婦。三世代近居の良いところは親世代だけではなく、孫の成長をすぐ近くで見守ることが出来るのはとても嬉しいことです」と陽一さん。  
孫がたくさんで一緒に遊ぶにも体力はいるけど嬉しい悩みですと楽しそうに話していました。  
永野さん家族で最も三世代近居を楽しんでいるのは長男の翔愛くん。陽一さん宅で寝泊りし、そこから学校にも通いたがるほどです。翔愛くんは「じいちゃん」とたまに行く堤防釣りが楽しい」と話し、インタビュー中も陽一さんと釣りの話で

## 孫の成長を見られる嬉しい



この日は運動会当日の午後。近居している永野さんのお兄さん家族と「よく頑張りました」会をしました。



市では今回の子育て世代転入・三世代同居等促進事業補助金の他にも、赤ちゃんの誕生を祝い、育児用品を贈る事業など、子育て世代を支援する事業を行っています。

各種事業詳細  
子育て世代転入・三世代同居等促進事業補助金  
おめでとう 赤ちゃん祝品事業

盛り上がりがありました。近居の良いところを聞いていた一方で「子育て面など助かるところはたくさんあるけど、庭（亜紗美さん宅）の草を刈るようによく注意されるのは少し嫌ですね」と亜紗美さん。陽一さんは「近くにいるからこそ庭の状況など、細かいところなんかにも目がいつつしまさう」と話し、2人は「でもこういったやりとりができるのも近居していいところかもしれないですね」と笑って話していました。  
親世代、祖父母世代共に子育てを楽しむことができる三世代同居・近居。これから結婚・出産・子育てなどのライフイベントを迎える際に選択肢の一つとして考えてみませんか。

# 親子で自由に集える場

## 子育て支援センター



## いつでも誰でも遊びに来て

子育て支援センターは乳幼児の子どもと、子どもを持つ親が交流を深めることができる場所です。子どもの遊び場であるとともに、保護者同士の交流や育児相談、情報提供など地域の子育て支援拠点のひとつです。

「構えることなく、いつでも誰でも遊びに来てほしい。子育て支援センター「チポリーノ館」の「まあ先生」こと中園真寿美さんはこのように話します。チポリーノ館は予約がいらず、親子で遊びに行ける子育て支援センターです。子育て相談や離乳食体験、国際交流体験、お花見や誕生会など、定期的に子育てイベントも開催しており、こうしたイベントや相談を通し、子育て中のママ同士のコミュニティの場となっています。「自分の子どもとはいえ、言葉の通じ



子育て支援センター「チポリーノ館」保育教諭 中園真寿美さん

## 市内の子育て支援センター

- 子育て支援センター「おひさま」**
  - ◆場所 小林市真方 89 番地 1 (小林市保健センター2階)
  - ◆曜日 月曜～土曜
  - ◆時間 9時～12時、13時～16時
  - ◆電話 23-0320
- 野尻のびのび子育て支援センター**
  - ◆場所 小林市野尻町東麓 2166-2 (野尻保育園内)
  - ◆曜日 月曜～土曜
  - ◆時間 9時～12時、13時～16時 (土曜は15時まで)
  - ◆電話 44-1881



- 子育て支援センター「チポリーノ館」**
  - ◆場所 小林市細野 735 番地 1 (認定こども園こぼと保育園内)
  - ◆曜日 月曜～土曜
  - ◆時間 9時～16時 (土曜は15時まで)
  - ◆電話 22-2102

ない相手とだけ一日中一緒にいるというのはとても疲れるものです。子育ての悩みはもちろんですが、好きなドラマの話とか、どんな話でもいい。気兼ねなく実家のように訪れてください」と中園さん。支援センターでは、同じくらいの月齢の赤ちゃんに会えたり、一緒に悩みを持つ保護者に会えたり、もしかしたら近くに住むババママに出会えるかもしれませ

## 10月開催コスモスの花見にて

写真⑤ 荒木涼さん、壱太くん（10カ月）友人から紹介されて子どもが6カ月のころにチポリーノ館に行き始めました。先生も子どもをいっぱい可愛がってくれるし友達も来ているから楽しいです。可愛さはもちろんあるけど、子ども2人だけだと疲れてしまう部分もあるので、午前中支援センターに遊びに行って、午後から子育て頑張ろうという気持ちにさせてもらっています。



## 利用者インタビュー

写真⑥ 田中朱宮さん、文花ちゃん（1歳）初めてチポリーノ館を訪れたのは子どもが8カ月ごろのこと。保育士が常駐しているので安心して遊びに行けます。行くたびに丁度同じくらいの年齢の子を育てている人が来るので、そういった人と知り合えるのも支援センターの良いところ。今回の花見もですが、季節ごとのイベントなども沢山あり、家だけでは体験できないことが多いのでとても助かっています。



# 幼児教育・保育施設～子どもたちの成長を支える空間～

子どもたちの成長のため、地域に欠かすことができない存在となっている幼児教育・保育施設。現在小林市には34カ所の保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設があります。

共働き世帯の増加に伴い、これらの施設の重要性や、求められるものは増えてきています。ここでは、市内の保育現場で働く保育教諭と、その利用者に話を聞きます。

利用者

INTERVIEW

保育教諭



橋谷垂希さん、恵佑くん(小4)、咲花ちゃん(年少)

初めての入園前には他のお友達とうまくいくかな?と不安に思いながら預けたことを覚えています。実際には保育園の中で色々な友達と遊ぶようになり、「家よりも保育園が好き」というぐらい楽しんで登園しています。これからも色々なことをのびのびと学んでいって欲しいです。



種子田友希さん、莉心ちゃん(年長)、一喜くん(年中)

家や職場が近いことをポイントに保育園を探しました。子どもを預かってもらえることで、集中して仕事にも助かっています。これからも周囲の人とかかわりを大切に、保育園だからこそ学べる行事など、そういったものを大切にしたいと思います。

2人とも働き始めて2年目。お互い小さい時から子どものお世話が好きで保育教諭を目指しました。行事前の準備など忙しく大変だと思うこともありますが、運動会、発表会などで子どもたちが成長する過程を保護者のように間近で感じられるのがとても嬉しい。子どもたちが保育園を楽しむことはもちろん、保護者の方にも安心して預けてもらえるような保育教諭になりたいです。



神之園 怡来さん

川原 萌さん

## みんなで育む 小林の子育て

子育てはそれぞれの家庭の中だけのことと思われがち。多くの子育て中のお父さんやお母さんも自分自身が頑張らないといけないと思いがちに気を張っています。

実際には子どもや子育ての環境が変化し、家庭の中だけで子育てをすることはとても困難。地域の人、職場の人など周囲のみんなが子どもや子育てに関わり、親の負担を減らすことができれば、より一層愛情を注がれて育った子どもたちが地域に増えていきます。

今回取材で訪れた保育園や子育て支援センター、子育て中の家族、企業など、子どもや子育て支援に関わっている人たちにはたくさん笑顔があふれていました。

子どもの元気は地域を元気にします。地域のみんながそれぞれの立場から、できる形で子育てに関わり応援することが、小林の未来をより明るく、楽しいものにしてくれるのかもしれない。

## 企業



地域企業にも広がりつつある子育て支援の輪。今年だけでも食材やランドセル、下敷き、定規の寄贈などが行われ、子どもたちの成長に役立てられています。

### 子どもたちは地域の宝 企業の立場からできる支援を

支援の輪が広がる地域企業。サンキョーミート株式会社も支援企業のひとつです。市内の霧島ミートプラントで牛や豚のと畜からカットまでを行う同社では、地域の子育て支援や地域貢献活動に力を入れています。



サンキョーミート(株) 霧島ミートプラント 工場長 花木涼一さん

「子どもたちは地域の宝。地域に支えられている企業として何か出来ることはないかと考え、私たちにできることが食料の寄付だった」と工場長の花木さん。

同社は今年4月に市内小学校給食へ約200箱、そして8月、12月には市内の子ども食堂へ毎月約20箱の豚肉を寄付しています。誰でも利用できる子ども食堂への寄付をすることで、現在少なくなっている違う年代の子どもたちの交流などを食を通じて学ぶ機会になると嬉しいとの考え。同工場でも働くのは多くが市内在住者。その中でも子育て世代の社員は「自分の時もそうだったが、子育てしている時期は一番大変な時期。地域の子どもたちの支援もだが、親世代の働く環境を整えることも重要」と話します。実際に同社では「仕事と育児の両立支援制度」を設け、社員の妊娠から職場復帰までのサポートにも力を入れています。11月には再度市内小学校給食への豚肉の寄付を予定している同社。「うちもまだまだ支援を始めて日が浅いですが、こうした支援の輪が広がり、小林の子育て環境、子育てのしやすさなど良い方向に向かっていくと嬉しい」と話していました。

8月に市内子ども食堂へ豚肉を寄贈したサンキョーミート株式会社





東方小学校4年の園田紗弥花さんは、「マッコウクジラが凄く大きいことは知っていたけど、本物の骨は思っていたより軽くて驚いた」と話しました

## 県総合博物館の展示物を出張で展示「どこでも博物館」が東方小で開催

10月6日、県総合博物館主催で同館の収蔵物を学校に展示する「どこでも博物館」が東方小学校体育館で行われました。同小と須木小、小林こすもす支援学校の児童らが展示物を見学。催しは、同館から遠く、訪れることが困難な地域を対象に博物館が外向いて展示紹介を行っているもので、会場には約100点の収蔵物が展示されました。

## 小学生球児たちが市内で熱戦

10月1日・2日、須木運動広場と永久津地区運動広場で第2回須木チャレンジカップ学童軟式野球大会が開催されました。小林市・えびの市内のスポーツ少年団に登録する8チームが参加した同大会。結果は、須木クラブ野球スポーツ少年団が優勝しました。



## 須木の秋の味覚をPR イオン各店で須木栗フェアを開催

9月29日から10月2日にかけて、イオン宮崎店で、すき物産協会主催の須木栗フェアが開催されました。フェアでは、須木地区で生産・製造された、季節の栗や特産の柚子を使用したお菓子・加工品を販売。物産販売はイオン都城駅前店・同都城店でも開催され、来場者は目当ての商品を買い求め、各ブースは賑わいを見せていました。



会場では須木地区で今秋収穫された須木栗の販売も行われました。また、小林地区・野尻地区の業者による出店もありました

## 出の山 NAORAI (なおりい) 開催

10月1～2日にかけて出の山公園で「出の山 NAORAI2022」が開催されました。催しは小林まちづくり株式会社主催で実施。音楽ステージイベントや、屋台の出店、また、出の山飲食業組合加盟店による「名水定食半額感謝企画」などで盛り上がりました。



## 小林の未来を担う子どもたちへ 坂口建設(株)と(株)三共がランドセル寄贈

9月21日、坂口建設株式会社(松岡重孝代表取締役)と株式会社三共(外村公明代表取締役)が市にランドセル4つを寄贈しました。寄贈式で坂口建設株式会社の松岡代表は、「今年も子どもたちのためにランドセルを寄贈できてうれしい。これからも市と連携しながらよりよい小林市のためにがんばっていききたい」と話していました。



寄贈は平成28年からいただいております今年で7回目。ランドセルは、さまざまな理由で生活が厳しいと感じている家庭の新小学生へプレゼントされます

## 運動会に大野勇太さんとこすも〜登場

9月21日、小林小学校で学年別体育学習発表会が開催されました。1年生のダンス発表「こすも〜ちゃんの歌」では、こばやしPR大使で歌の作曲者である大野勇太さんとこすも〜がサプライズ登場。1年生の元気あふれる発表を盛り上げました。



左から2番目 川嶋さん、3番目 木場さん、4番目 監督の吉田茂昭さん。7月に行われた宮崎県予選会で活躍し、全国大会出場に貢献しました

## バレー部のない生徒達の受け皿 飯野排球部が全国大会出場を報告

9月20日、バレーボール部がなく、中学でもプレーしたい西諸地域の生徒を集め活動する「飯野排球部」の木場勇心さん(細野中3年)と川嶋遥希さん(紙屋中3年)が全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会への出場を市長に報告しました。川嶋さんは「笑顔で胸を張れるプレーをしたい」と話しました。

## 彼岸花が綺麗に咲きますように

9月11日、輝けフロンティアのじり(竹原信一会長)が、道の駅ゆ〜ぱるのじりに600株の彼岸花の球根を植えました。彼岸花は旧野尻町の町花。観光客誘致を目的に、これまで約1万6千株を植栽しました。今年植えた球根は来年の秋に花を咲かせます。



## 細野一区、東方校区まちづくり協議会が宝くじ「コミュニティ助成事業」で備品を整備

(一財)自治総合センター宝くじ社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」の助成を受け、細野一区が地域の防災力向上のため、消防ポンプや災害救助資器材を整備しました。また、東方校区まちづくり協議会は、かき氷機や綿菓子機など地域のイベントで使用するコミュニティ活動備品を整備。同助成金は宝くじの受託事業収入を財源として、全国で社会のために役立てられています。



写真⑤ 細野一区が整備した消防ポンプや災害救助資器材(地域防災組織育成助成事業)、写真⑥ 東方校区まちづくり協議会が整備したかき氷機や綿菓子機などのコミュニティ活動備品(一般コミュニティ助成事業)



## 交通事故のない地域を目指し、交通安全運動キャンペーン展開

9月21日～30日の全国交通安全運動期間にあわせて、市内各地でキャンペーンが行われました。9月21日には、小林地区交通安全協会小林支部(内幸支部長)の会員など約30人が、国道221号線沿いで反射ベルトなどと一緒にドライバーにチラシを配布しました(写真⑦)。

また、9月22日には、野尻庁舎でも野尻町区域交通安全対策協議会(大角哲浩会長)がキャンペーンを実施(写真⑧)。来庁者に安全運転などを呼びかけました。野尻駐在所の小玉剛之巡査部長は、「急いでいるときこそ、安全確認をしっかり行ってほしい」と話していました。



# 小林市産宮崎牛

全共で偉業を成した  
小林市産宮崎牛  
若い世代も大きく開花

5年に1度の「全国和牛能力共進会」（以下、全共）は通称「和牛のオリンピック」とも呼ばれており、日本各地の優秀な和牛が一堂に会し、その改良の成果や飼育管理技術を競います。

10月の鹿児島での全国大会では、チーム宮崎が4大会連続の内閣総理大臣賞（日本一）獲得という偉業を達成し、小林市産の和牛は3大会連続で日本一獲得に貢献。特に和牛の「おいしさ」の証となる枝肉を評価する「肉牛の部」で受賞できたことで、小林市産宮崎牛が日本でもっともおいしい和牛であることを証明しました。加えて特別区の「高校の部」で小林秀峰高校が全国2位のほか、「和牛審査協議会」で同高校の児玉汐音さんが優秀賞、2区で20歳の森田悠斗さんが優等2席と、若い力も花開いた今年の全共。その様子をお伝えします。



## 豪華寝台列車「ななつ星 in 九州」を南小児童・コバ高生らが歓迎

10月20日、豪華寝台列車クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」がJR吉都線で初めて運行され、小林駅横の中央ふれあい広場で列車を出迎える歓迎セレモニーが開催されました。広場には、南小学校全児童や小林高校生、近隣住民など約600人が集まり、旗を振ったり風船を飛ばしたりしながら、「ななつ星 in 九州」を出迎えました。



12月1日・8日を除く10月20日～12月22日までの毎週木曜に走行する予定です。駅や沿線で見かけた際は、ぜひ手を振ってお見送りください



加藤さんは、曾祖母が辛い戦争を経験しながらも前を向き希望をもって生きていたことに触れ、「苦しみや痛みを寄り添える人になりたい」と話しました

## 遺族や関係者ら約200人が参列 戦没者追悼式を忠霊塔で開催

10月7日、戦没者追悼式（小林地区）が緑ヶ丘公園忠霊塔前広場で開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席数を減らすなど規模を縮小して開催。式典では、細野小学校の押川悠輝さん（写真④）と細野中学校の加藤遥さん（写真⑤）による「平和への想い」をテーマにした作文の朗読も行われました。

## シルバー人材センターが奉仕活動実施

10月15日、小林市シルバー人材センター（小久保信雄理事長）が10月の事業普及啓発月間にあわせた活動として、地域への奉仕活動を行いました。会員240人が21班に分かれて活動に参加。小中学校の通路のゴミ拾いなどの美化作業に取り組みました。



## 市民有志が子育て支援を目的に寄付

10月4日、市の子育て施策の推進に役立てて欲しいと市民有志から寄付がありました。代表者の前田弘志さんと河島茂樹さんは「これまで市に多大なるお世話になってきたので何かお返しがしたい」と思い、寄付を計画しました」と話しました。



## 伝統芸能「鉦踊り」を小学生が継承

10月4日、栗須小学校で地元保存会の指導者による伝統芸能「鉦踊り」の指導が行われました。地域の伝統芸能を守ろうと、代々児童が踊り継いでいるもので、10月16日の同校の運動会では、5年生と6年生の児童約60人が練習の成果を披露しました。



## 研修大会で自治会活動の意義を再確認

10月5～6日、宮崎県自治会（区会）連合会研修大会が開かれました。大会には県内の自治会関係者約200人が参加。5日は文化会館で講話や事例発表が行われ、6日は市内観光地などを視察するなど、参加者は自治会活動の意義などについて再確認しました。



## Interview

### 固い結束力が要 次回リベンジ目指す

竹之内 美佐子さん/  
「松297」



生体は良く見えても、中身は枝肉にして  
みないと分からないという。難しさ。や  
チャンピオン級の枝肉ばかりが揃うレベ  
ルの高さを肌で感じた大会でした。しかし一  
方で改めて感じたのは、このチームの結束  
力こそ小林の強さの要だということ。今回  
全共初出場でも右も左も分からない私が、J  
Aや市役所の方々など小林の畜産関係者の  
お力なしではここまで進めませんでした。  
今回6区の総合評価群肉牛部門で5位と  
いう結果には悔しさもありますが、チーム  
宮崎の一員として無事に牛をこの場に出せ  
たことには、結果はどうかあれほっとしてい  
ます。5年後の北海道大会ではリベンジで  
きるようにまた努力して一からやり直して  
先に進みたいですね。

## いま、堂々の日本一に

和牛の聖地、小林市へ。チームで勝ち取った栄冠

記念冊子のPDF版や  
記録動画はこちら→



## Interview

### 全世代の活躍が 小林の誇りに

小林市長  
宮原 義久さん



まず、肉に対する評価で最重要視される  
7区の脂肪の質評価群で西諸県勢が内閣総  
理大臣賞獲得に貢献し、前大会に続いての  
馬場幸成さんの笑顔に大変感激しました。  
さらに、特別区の小林秀峰高校と2区の  
森田悠斗さんが優等2席の好成績を得るな  
ど、大会全体を通して若い人たちの活躍が  
目立ったことも非常に喜ばしいことです。  
「宮崎牛の本来本元・小林」の担い手とし  
て、若い人たちが連携や切磋琢磨しながら  
全体の底上げをしていくという頼もしい姿  
に、今後が非常に楽しみにしました。  
次の北海道大会に向けても、今回と同様  
の日本一への努力と準備をし、皆さんと連携  
をとって進めていきたいと考えています。  
農家の皆さまや関係者の皆さまに、この場  
を借りて厚くお礼を申し上げます。

## Interview

### 代役での初出場、 サポートが心の支えに

米倉 桃子さん/  
「いりす184」



今回の全共では森田正明さんの代役とし  
て引き手を務めました。「いりす184」  
は体型を良く見せるために自分でしっかり  
立ってあげる牛だったので、私の緊張が絶  
対伝わらないように気をつけました。本番  
では小林の技術員の方の姿や正明さんの  
兄・直也さんのアドバイスもあり、心強  
かったです。しかし、6席という結果には  
悔しさがあります。  
現在私は、正明さんの農場に入りほ乳を  
担当しています。仕事でいつも頼りになり  
尊敬できる存在の正明さんが不在の中では  
ありませんが、JAや行政の方にも懸命に  
サポートしていただき、それが心の支えに  
なりました。今後は、まず子牛の飼養管理  
をはじめ、農場の経営にも精一杯力を注い  
ていきたいと考えています。

## 第12回 全国和牛能力共進会



## Interview

### チーム西諸の結束力が 日本一に導く

JAこばやし畜産部長  
川野 義彦さん



大会には西諸県都から種牛の部で小林秀  
峰高校を含める3頭、肉牛の部から5頭の  
合計8頭を出品し、どの部門についても一  
生懸命頑張っていたいただきました。特に7区  
の脂肪の質評価群で内閣総理大臣賞の獲  
得は、今後の西諸にとっても非常に勢い  
づく結果になりました。  
前回の全共では肥育の技術員として、今  
大会は畜産部の部長として西諸地区の畜産  
に30年以上関わっていく中で、結束力の強  
さが「チーム西諸」の畜産力の源だと実感  
しています。今回も技術員の方々の懸命の  
努力がなければ、大変名誉ある賞を獲得す  
ることはできませんでした。  
今後は4大会連続の内閣総理大臣賞の結  
果を活かし、子牛と肉牛の販売に力を入  
れていきます。

# 内閣総理大臣賞 受賞

(有)馬場牧場 馬場 幸成さん/6区「美華満天」、7区「弥士52の3」



### 日本一の笑顔再び、西諸の生産者に感謝

「4大会連続の内閣総理大臣賞獲  
得なるか」というプレッシャーの  
中で立ち向かった今回の全共。ラ  
イバル鹿児島県の開催で、今回  
の受賞は至難の技だと覚悟してい  
たので、この喜びは言い表せない  
ほどのものです。  
全共はそもそも出場することが  
大変困難で、肉牛の部も県内から  
7頭しか選ばれない中、全国の舞  
台に小林から3頭も出場できたこ  
と自体、誇りに感じました。  
ですが、出場が決まった後に見  
舞われた台風14号には苦労させら  
れました。夜中の3時に暴風雨の  
中で牛小屋に向かい、溜まってく  
る飲み水を何度も汲み出し、飛ん  
できたもので牛が傷つけないよう  
にと必死だったのを今でも覚えて  
います。  
今回新設された肉牛の部第7区  
の脂肪の質評価群では赤身の肉質  
と、とろけるような脂質を評価し  
ていただきました。しかし、皆さ  
んが食べた時に「美味しいね」と  
思える牛肉作りは、肥育農家に  
とって一番難しい課題で、我々の  
努力だけでは限界があります。だ  
からこそ忘れてはいけないのが、  
西諸の繁殖農家の皆さんの存在で  
す。皆さんが日々改良を進め、美  
味しい肉と言われる系統の牛をた  
くさん生産していただいているか  
らこそ、私たち肥育農家は牛を育  
てられます。  
今回いただいた最高の結果も生  
産者の素晴らしい素牛の力だと  
思っています。「ありがとう」の  
言葉では足りないほど、皆さんに  
は感謝の気持ちでいっぱいです。

## 花開いた若手の力



一生の思い出となった  
全国2位の称号  
小林秀峰高校農業クラブ  
古川 颯太さん/「まひろ」  
「まひろ」の引き手の松元さん、取り  
組み発表の永井さんの姿を、部長とし  
て「カッコいい！」と思って見守りま  
した。  
1位を取れなかった悔しさはありま  
すが、この仲間たちと懸命に共に取  
り組んできたことが全国2位という結  
果を導いた。そう実感できて、今ほと  
も嬉しい気持ちで胸がいっぱいです。  
思い残すことなく部員のみんなと楽  
しく全共に参加できたこと、そして一  
生の思い出になる結果を得られたこと  
は、地域の方々の協力があったこそ。  
これからは自分たちだけでなく地域と  
共に畜産に関わりながら、次の全共こ  
そ日本一を目指したいと思います。

### 親子で挑んだ舞台を 成長の糧に

森田 悠斗さん/「やすこ」  
インタビューは父の直也さん



森田悠斗さんと父の直也さん

念願の日本一には届かず、一番に込み上  
げた気持ちは「悔しい」。しかし優等2席  
という想定よりもずっとよい結果を得られ  
たこと、そしてチーム宮崎が今までにない  
ほどに素晴らしいチームワークで最後まで  
大会に臨めたことが何より良かったと感じ  
ています。  
息子の悠斗も初めての全国の舞台に緊張  
はあったとは思いますが、さまざまな経験  
をして成長したのではないのでしょうか。  
今回、有り難いことにいろいろな方々か  
ら協力の申し出をいただき、ようやく全  
共の舞台に立つことができました。皆さん  
の支援があったからこそ全共でした。今後も  
皆さんの思いに添えていけるような親子で  
ありたいと思っています。

# 内閣総理大臣賞受賞記念 「和牛の聖地」小林市キャンペーン

第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会で小林市産を含む宮崎牛が内閣総理大臣賞を受賞し、「日本一おいしいお肉」として認められたことを記念して、今後さまざまなキャンペーンを展開していきます。ぜひ、食べて、応募して、小林市産宮崎牛の魅力を感じてください！

## 小林市産宮崎牛の魅力を味わう

### 秋まつりでサイコロステーキなど特別販売！

市内外で小林市産宮崎牛の魅力に触れられるイベントを随時開催していきます。

その第1弾として、11月27日に3年ぶりに開催予定の「こばやし秋まつり」で、小林市産宮崎牛のサイコロステーキなど特別販売を実施します！



## 名づけ親になって小林市産宮崎牛をゲット リアルマスコット牛名号募集中！



「おいしさ日本一」の偉業を記念し、日本一おいしいお肉PR牛リアルマスコットの名前を大募集します！

マスコットは、平成10年頃に市内の畜産農家と畜産課職員が手作りしたもの。全共の結果を受けて、大役を担うことになりました。

景品は、日本一おいしい小林市産宮崎牛。ふるってご応募ください。市役所ロビーなどにある申込用紙か、市ホームページ(右QRコード)から応募できます。



## 「日本一おいしいお肉」でファン獲得 ふるさと納税で記念キャンペーン



日本一記念キャンペーンとして、ふるさと納税に通常にはない返礼品や定期便コースなど、期間限定で特別な返礼品が登場します！

また、寄付したうえでお肉の魅力を広めてくれた方から抽選で、小林市産宮崎牛や市の特産品をプレゼントするキャンペーンを同時開催。「日本一おいしいお肉」をきっかけに、小林市のファン獲得を目指します。市外在住のご家族や知人・友人にぜひご案内ください。

※市内在住の方は、ふるさと納税の制度上返礼品を受け取ることができません。ご了承ください。

※この他にもさまざまなイベントなどを開催していきます。詳細は、市ホームページなどで順次公開します

# おいしさ日本一



第12回全国和牛能力共進会

令和4年11月発行

# 内閣総理大臣賞受賞

記念冊子

編集発行/小林市 地方創生課・畜産課  
〒886-8501 小林市細野300番地

TEL: 0984-23-1148 FAX: 0984-23-6650  
<https://www.city.kobayashi.lg.jp>





Photo Report October 8th.2022

# のじり湖の夜空に3年ぶり大輪の花 第38回のじり湖祭



Photo 1 野尻湖の夜空を彩った約2千発の花火、2野尻エイサー隊 東風、3ブレイクガールズ、4野尻中学校吹奏楽部、5和太鼓 響座、6ステージイベントを楽しむ来場者、7今回新たにメロン型施設横に設置されたフードコート、8せんぐまきに盛り上がる会場



10月8日、のじりこびあ  
で「第38回のじり湖祭」が  
開催されました。  
祭りは、コロナ禍の影響  
で、実に3年ぶりの開催  
例年は8月に開催していた  
ものを、10月に延期しての  
開催となりました。  
今回は、小林秀峰高校の  
生徒2人が企画段階から運  
営に参加。また、新たな取  
り組みとして、メロン型施  
設横にフードコートが設置  
されました。  
第38回のじり湖祭実行委  
員会の相牟田泰章実行委員  
長は、「コロナ禍の中、子  
どもたちに喜んでもらいた  
い、地域を元気にしたいと  
開催を模索してきた。開催  
できたことが非常にうれし  
い。皆さんに喜んでいただ  
ける祭りを今後も開催して  
いきたい」とあいさつ。  
ステージでは中学校の吹  
奏楽部などによる演奏や地  
元グループによる踊り、太  
鼓などが披露されたほか、  
ファイナレには約2千発の  
大輪の花火が野尻の夜空を  
彩りました。

## 新型コロナワクチン接種のお知らせ

●問=新型コロナウイルスワクチン接種推進室 Tel.24-5007

新型コロナウイルスの従来株とオミクロン株に対応した「オミクロン株対応ワクチン（2価ワクチン）」の接種がはじまっています。また、11月4日から、生後6か月以上4歳以下の乳幼児の新型コロナワクチン接種も開始されます。

新型コロナワクチン接種事業は、令和5年3月31日までとなっていますが、今後の感染流行も心配されますので、ワクチンの効果と副反応などを踏まえたうえで、早めの接種をご検討ください。

### オミクロン株対応ワクチン接種について

オミクロン株対応ワクチンの接種間隔が、5か月から3か月に短縮されました。

#### 接種の対象者

2回目接種が完了し、新型コロナワクチンを最後に接種してから3か月経過した12歳以上の人

※3回目・4回目の接種が完了した人も、最後の接種から3か月が経過した時点で接種できます

#### 接種券の発送

- 最後に接種した日から3か月が経過していない場合は、3か月経過を目途に発送します。
- 3回目・4回目接種用の未使用の接種券がある場合は、そのまま使用できるため、発送しません。
- オミクロン株対応ワクチンの接種は1回のみです。2回目の接種はありませんのでご注意ください。

#### 接種予約

接種券同封のチラシを確認のうえ予約ください。



▲予約方法詳細(市ホームページ)  
市予約コールセンター  
☎0120-30-0759

### 生後6か月～4歳（乳幼児）の接種について

#### 接種の対象者

生後6か月以上4歳以下の乳幼児  
(6か月になる誕生日の前日から5歳になる誕生日の2日前)

#### 接種券の送付

#### 接種券の発行申請が必要です

※詳細は市ホームページを確認するか、ワクチン接種推進室に問い合わせください



▲市ホームページ(乳幼児接種詳細)

#### 接種費用

公費負担のため 無料

乳幼児接種で使用するワクチン

ファイザー社製  
コヒナティ筋注6か月～4歳用  
※有効成分は12歳以上の10分の1

#### 接種の期間

全部で3回接種を行います。1回目接種後に3週間以上の間隔を空けて2回目接種を行い、その後8週間以上の間隔を空けて3回目接種を行います。



新型コロナワクチン接種の期限  
令和5年3月31日(金曜)まで

乳幼児接種を希望する人は1回目接種を  
令和5年1月15日(日曜)までに完了

## 募集

姉妹都市「能登町」との  
市民交流を補助します

研修・視察交流やイベント  
交流などを目的に、市民が姉  
妹都市の石川県能登町を訪問  
するための経費の一部を補助  
します。海、山、祭、魅力満  
載の能登町に、この機会に足  
を運んでみませんか。

- ◆対象事業  
姉妹都市の各種団体等の研  
修や視察によって、相互理解  
と親善を深めることを目的と  
して実施する事業
- ▼イベント交流  
姉妹都市でのイベントなど  
に参加し、文化、芸術、スポ  
ーツなどで、相互理解と親善  
を深めることを目的として実  
施する事業
- ◆対象者  
市民、市民による団体
- ◆対象外となる場合  
・営利を目的として交流事業  
を行う場合  
・政治的、宗教的活動の一環  
として交流事業を行う場合

・同一目的で参加する同一団  
体が同一年度内に当該補助金  
の交付を既に受けている場合  
・参加する団体、参加者が市  
税等を完納していない場合

- ◆対象経費  
交通費、姉妹都市での宿泊  
料など
- ◆補助額  
1人あたり上限3万円（1  
団体あたり上限30万円）  
※ただし、同一世帯での申請  
は1人分のみ補助対象
- ◆募集期間  
11月15日（火曜）  
～令和5年2月28日（火曜）  
※予算がなくなり次第終了
- ◆申込方法  
次の資料を、事業実施前に  
企画政策課までお持ちくださ  
い。
- ▼必要書類  
・補助金交付申請書  
・事業計画書  
・参加者名簿  
・市税完納証明書
- ◆申請書の配布先  
市企画政策課  
※市ホームページでもダウン  
ロードできます
- 申・問  
企画政策課  
Tel 23・3470

## 不妊検査にかかる 費用を助成します

子どもを望む夫婦（事実婚  
を含む）へ、不妊検査の費用  
を助成します。

- ◆助成の条件  
・申請のときに、夫婦の一方  
か双方が市の住民基本台帳に  
記録されている  
・不妊検査開始日における妻  
の年齢が43歳未満  
・申請する不妊検査費用につ  
いて、他の地方公共団体から  
助成を受けていない
- ◆助成額  
夫婦1組につき上限3万円
- ◆助成回数  
夫婦1組につき1回限り  
※検査が複数回の場合は、す  
べての検査が終了後にまと  
めて申請ください
- ◆必要書類など  
①小林市不妊検査費助成金交  
付申請書兼請求書  
②小林市不妊検査費助成事業  
医療費等証明書

- ③医療機関発行の対象経費に  
係る領収書かその写し
- ④同意書
- ⑤申請者の属する世帯全員の  
住民票の写し
- ⑥夫婦いずれかの戸籍抄本の  
写し（婚姻の届出をしている  
が属する世帯が同一でない場  
合）
- ⑦夫婦それぞれの戸籍抄本の  
写し（事実婚である場合）
- ⑧貯金通帳の写し（申請者名  
義のものに限る）
- ⑨印鑑（認印可）

## 子どもをみんなで育むまちづくり

「第12回全国和牛能力共  
進会」において、宮崎牛が  
4大会連続の内閣総理大臣  
賞に輝きました。今回の共  
進会では、特に若手の活躍  
が光っており、そのがんば  
りが業界全体に活気をもた  
らしています。農業に限ら  
ずあらゆる産業において  
も、担い手の確保は地域の  
発展に不可欠です。

ぜひ活用してください。  
本市が掲げる持続可能な  
まちづくりのために、人口  
減少をしっかりと食い止め  
なければなりません。出会  
いから結婚、妊娠、出産か  
ら子育てまで、みんなで後  
押しできる温かいまちづく  
りを推進し、魅力的なまち  
となるよう市民の皆さんと  
一緒に取り組みを進めてま  
いります。

※今月の特集記事（8ページ）は「子  
育て支援」についてです。あわ  
せてご覧ください



宮原市長のコラム  
「信念を貫く」  
Check! Volume.23

## 講座・催し

須木生涯学習講座  
絵手紙講座受講生募集

今年の年賀状は、ひと味違  
った絵手紙で送らせませんか。  
◆日時 12月13日（火曜）  
10時～12時  
◆場所  
須木総合ふるさとセンター  
◆参加費  
無料（材料費別途必要）  
◆定員 12人  
◆申込者多数の場合は抽選

◆対象 市内在住・在勤の人  
◆申込締切 11月29日（火曜）  
◆申・問・教育部須木分室  
Tel 48・2266

国民健康保険加入者を対象  
に、人間ドック（一般ドック・  
脳ドック）の費用を助成して  
います。病気の早期発見や生

令和3年度ごみ分別【虎の巻】  
変更のお知らせ  
虎の巻 22番「処理困難ごみ」に変更がありました  
【株式会社ホシヤマ Tel 23-1030】

区分	変更前	変更後
ガラス・窓ガラス	×	●
建具・障子・ドア（戸） などの木くず類	●	×
石膏ボード・スレート	●	×
たたみ・瓦・屋根材	●	×
流し台・洗面台・便器・ 浴槽	●	流し台 ● それ以外 ×
消火器	●	×

活習慣の改善など日頃の健康  
管理に活かしてみませんか。  
◆人間ドックの内容  
特定健康診査の検査項目に  
加え、さらに詳しい検査を自  
己負担額7千円で受けること  
ができます。

◆対象者  
小林市国民健康保険加入者  
で、年度内年齢35歳から受診  
日時点で75歳の誕生日前日ま  
での人  
▼対象とならない人  
・今年度すでに特定健康診査  
を受診した人  
・昨年度国民健康保険加入者  
を申請した人  
・今年度すでに市の胃がん検  
診した人

### 11月14日は世界糖尿病デー ～糖尿病にはあなたの正しい理解が必要です～

●問 = 健康推進課 Tel 23・0323

糖尿病について何も知らない人たちの誤解や偏見のため  
に、就学や就職、結婚、マイホームの夢を絶たれる人がいます。  
病気のことが言えずに、無理  
をしながら生活している人がい  
ます。糖尿病治療に前向きにな  
れない人がいます。

近年、糖尿病は治療が飛躍的  
に向上し、普通の人と変わらない  
一生を送ることができる病気  
です。  
ぜひ、この機会に糖尿病につ  
いて考え、理解を深めてくださ  
い。

出典：公益社団法人 日本糖尿病協会、一般社団法人 日本糖尿病学会



## 第46回福祉しよつぷ Emi・ASU開催

障がい福祉サービス事業所などで作られた製品を展示・販売し、障がいについての理解促進を図るため、福祉しよつぷを開催します。ぜひ、ご来場ください。

- ◆日時 11月17日（木曜）10時～13時
- ◆商品が売り切れ次第終了
- ◆場所 市役所1階多目的スペース
- ◆展示・販売商品 クッキー、ばん、ドレッシング、季節の野菜・果物、加工食品、手工芸品、木工品など
- ◆問・福祉課 Tel.23・0111

## 障がいのある人を対象に職業訓練生を募集します

国立県営福岡障害者職業能力開発校（北九州市若松区）では、令和5年度の訓練生を募集しています。

3D・CAD科、プログラム設計科、商業デザイン科、OA事務科、流通ビジネス科、総合実務科、職域開発科

- ◆訓練期間 コースにより6カ月から2年間
- ◆募集期間 11月1日（火曜）～令和5年1月12日（木曜）
- ◆入校日 令和5年4月11日（火曜）
- ◆その他 募集人員や申込方法などは、福岡障害者職業能力開発校かハローワークまで問い合わせください。
- ◆申・問 福岡障害者職業能力開発校 Tel.093・741・5431

## 案内

令和5年度 保育所・認定こども園・幼稚園の入園申込み 令和5年4月から保育所・認定こども園・幼稚園に入園を希望する人を対象に、入所申込受付を行います。

## その他

### 「こしもの公売会」を開催します

税の公平性を保つため、税金の滞納により差押された動産を公売します。感染症対策を行いながら、入札から引き渡しまでを同日で行う「期日入札」で実施します。

- ◆開催日時 11月26日（土曜）12時開場
- ◆開催場所 市民体育館
- ◆当日必要なもの
- ◆個人の場合 購入代金（現金のみ）、本人確認ができるもの（免許証など）
- ◆法人の場合 代表者印、商業登記簿謄本
- ◆注意事項 出品する動産は全て中古品扱いです。いかなる場合でも、返品・交換などはお受けできません。
- ◆配達、配送は行いません。
- ◆18歳未満の入札は、保護者の同意が必要です。
- ◆公売前に滞納税が完納となった物品については、公売中止となります。

止となります。差押執行により、当日出品する動産が増える場合があります。

◆その他 公売の手続きや出品動産の情報は、市ホームページに掲載しています。

◆問・税務課 Tel.23・0115

11月1日から30日までの1か月間は「労働保険未手続事業一掃強化期間」です。労働保険（労働者災害補償保険・雇用保険）は、政府が管掌する強制保険で、労働者（パート・アルバイトを含む）を一人でも雇用していれば、原則として事業主全てに加入が義務付けられています。詳しくは、最寄りの労働基準監督署かハローワークへご相談ください。

◆問 都城労働基準監督署 Tel.0986・23・0192 小林公共職業安定所 Tel.0984・23・2171

計画へのご意見を募集します

第4次小林市生活排水対策総合基本計画を改訂します。各種の統計値および目標値を見直しましたので、改訂（案）への意見を募集します。

◆公表方法 市ホームページ、情報公開室（総務課内）、須木庁舎住民生活課、野尻庁舎住民生活課、生活環境課の窓口で閲覧・配布

◆募集期間 10月28日（金曜）～11月27日（日曜）

◆意見の提出方法 郵送、ファクシミリ、電子メール、生活環境課窓口への直接提出のいずれか

◆問 生活環境課 Tel.23・8122 FAX.23・0223 〒886・8501 小林市細野300番地 Tel.k\_seikatsu@city.kobayashi.lg.jp

**11月12日～11月25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間**

暴力は、性別やお互いの間柄に関わらず決して許されません。特に、配偶者などからの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害し、男女共同参画社会をつくるうえで克服すべき重要な課題です。宮崎県男女共同参画センターは、女性が抱えるさまざまな悩みや不安に、女性の相談員が応える相談室を設けています。相談は全て無料で、秘密も守られますので、気軽に相談ください。

◆相談窓口（無料） 宮崎県男女共同参画センター Tel.0985-60-1822

◆電話相談対応時間（祝日・年末年始を除く） 月～金曜日 9時～17時 土曜日 9時～16時30分

◆問=市民課 Tel.23-1141

◆対象者 市内在住の0歳から就学前の年齢の児童

◆児童の自宅保育が可能な場合は、原則、保育所・認定こども園（保育）は対象外です

◆申込書提出先 既に在園している保護者 原則、希望する園に提出

◆園を利用していない保護者 子育て支援課に提出

◆受付期間 各園の受付期間

◆各園の受付期間 園ごとに異なります。各園へ直接問い合わせください。

◆市役所の受付期間 10月20日（木曜）～11月25日（金曜）の平日、11月19日（土曜）、11月20日（日曜） 8時30分～17時15分

◆11月27日（日曜） 10時～15時

◆11月27日は野尻庁舎のみ受付 ※申込多数の場合は選考があります

◆11月28日以降の申込みについては随時相談ください

◆申込書配布先 各保育所、認定こども園、幼稚園、子育て支援課、各庁舎住民生活課で配布します。また、市ホームページにも掲載しています。

◆問 子育て支援課 Tel.23・1278

◆受付場所 税務課、各庁舎住民生活課

◆対象 建物の所有者、または所有者の委任を受けた代理人

◆その他 法務局で登記されている建物は、法務局で滅失登記の手続きをお願いします。

◆取り壊した建物の用途や取り壊し状況で、土地の住宅用地の特例措置が受けられなくなる場合があります。

◆問 税務課 Tel.23・0115

**電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金**

令和4年度住民税（均等割）が非課税の世帯に1世帯あたり5万円の給付金が支給されます。対象と思われる世帯には、確認書を発送します。発送は11月中旬から下旬の見込みです。

◆注意事項 未申告者がいる世帯は、「世帯全員の令和4年度住民税（均等割）が非課税であること」の確認ができないため、確認書の送付はありません。未申告者は、早急に申告を済ませて、申請手続きを行ってください。

◆その他 令和4年1月以降に予期せず収入が減少した世帯が対象の給付金もあります。申請の受付開始日や必要書類などの詳細は、準備が整い次第、広報紙やホームページ、防災メールなどでお知らせします。

◆問=福祉課 Tel.23-0111

**人のうごき（小林市の人口）**

人口	42,574人	(-46、-529)
男	19,869人	(-4、-235)
女	22,705人	(-42、-294)
世帯	19,198世帯	(-4、43)

令和4年10月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)  
現住人口：国勢調査人口（実際に居住している人口）を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。  
※令和2年10月1日に公表された「令和2年国勢調査速報値」を反映

**火災・救急発生状況**

種別	9月	累計	昨年
建物	1	8	-2
林野	0	3	±0
車両	0	1	±0
その他	0	5	-5
救急	179	1603	+213

**交通事故発生状況**

種別	9月	累計	昨年
人身	7	89	-38
物損	73	652	-117
死者	0	4	+4
負傷者	7	96	-49
全国死者	1817	(昨年同月比 -11)	

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	11月20日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※毎月第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	11月17日(木)	市役所本館1階相談室	10:00～14:40	予約:都城年金事務所

※年金移動相談は、感染症予防のため休止になる場合があります。事前に都城年金事務所(Tel 0986-23-2571)に確認ください

その他のイベント

◆二原遺跡公園公開日

11月20日(日)  
9:30～11:30



農地移動申請

場所 農業委員会事務局  
時間 9:00～17:00  
受付開始日 11月8日(火)  
受付締切日 11月14日(月)

税・保険料の納付期限

※納期限は11月30日(水曜)です

介護保険料	6期
国民健康保険税	5期
後期高齢者医療保険料	5期

これは何ごみ? 答え

- ①布団は『有料粗大ごみ』  
清掃工場に直接搬入になります。  
※必ず紐で結んで搬入ください
  - ②毛布は『燃やすごみ』  
袋に入れて集積場に出すか、清掃工場に直接搬入してください。
- 問=生活環境課 Tel 23-8122

市公式 SNS

市公式フェイスブック・ツイッター『よかとこ小林市』でも、まちの話題や役立つ情報を発信中!



「よかとこ小林市」で検索

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
15	火	人権・行政・なやみごと	市役所東館1階相談室	10:00～15:00
11	22	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
29	火	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
6	火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	
12	6	人権・なやみごと	市役所東館1階相談室	
8	木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

ひとりで悩まずお話しください

◆こころの電話相談

毎週月曜 20:00～22:00  
●問:NPO 法人こぼやしハートム  
☎27-1850

◆宮崎いのちの電話(年中無休)

日・月・水・金 21:00～(翌朝)4:00  
火・木・土 18:00～(翌朝)4:00  
●問:NPO 法人宮崎いのちの電話  
ナヤミココロ  
☎0570-783-556

その他の相談会や集い(参加希望者は事前に連絡ください)

- 小林保健所の相談会(場)小林保健所(問)23-3118) : 小林こすもす家族会
- ▼アルコール家族教室(アルコールで悩む本人・家族) : 精神疾患で悩んでいる家族の「思い」を共有する集い
  - ☎毎月第2火曜(時)13時30分～15時30分
  - ☎毎月第2水曜(時)13時30分～15時30分
- ▼ひきこもり・こころの健康相談 : 毎月第2水曜(時)13時30分～15時30分
- ▼わかちあいの会(自死遺族のつどい) : 場)市民活動支援センター
  - ☎毎月第4木曜(時)13時～15時
  - ☎Tel 080-6423-5858

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122  
小林市清掃工場 Tel 24-0959  
須木住民生活課 Tel 48-3132  
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	11月	12月
水流迫、東方1・2	1	1
真方1・2・3	2	2
南西2・3、通り町	4	5
南西1の西、南西4本町、新生町	7	6
南西1の東、種子田	8	7
北西1・3、緑町	9	8
北西2、坂元	11	9
西町1・2・3 南島田	10	12
仲町、永田町、後川内	14	13
細野2・3、南真方	15	14
細野1、南真方西	16	15
南真方東 上町・上町西	17	22
上町中、上町東 上町北	25	23
西堤、南堤	29	27
北堤	30	28
野尻地区(第3日曜)	20	18
須木地区(第4日曜)	27	25

今月のこれは何ごみ?



「布団・毛布」  
(答えは左のページ)

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	時間	会場
妊婦健康相談 母子健康手帳発行	毎週月曜 (祝日除く)	受付 9:00～11:30	小林市保健センター
赤ちゃん健康診査	11月24日(木)		
1歳6か月児健康診査	11月10日(木) 12月1日(木)	※個別に案内していますので 詳しくは問合せください	
3歳児健康診査	11月17日(木) 12月8日(木)		
キッズフロア	12月7日(水)	受付9:30～11:00	
もぐもぐクッキング (要予約)	11月16日(水)	受付13:45～14:00 開催14:00～15:00	

●にここ運動教室(13:30～15:30)

問:社会福祉協議会野尻支所Tel 44-1206

場所	11月	12月
野尻町保健福祉センター	22日(火)、29日(火)	6日(火)

●健康相談

※「まちの保健室」は感染症の状況により中止になる場合あり  
「健診結果が気になる」「食事のことが知りたい」「どんな運動をすればいいか」など、健康について気になることを気軽に相談ください。

月日	曜	種類	会場	時間
平日(祝日を除く)		健康相談 (体組成計・血管年齢測定)	小林市保健センター	8:30～17:15 (要予約)
11	10 木	まちの保健室	テナムビル2階 交流スペース	13:30～15:30
	24 木			
12	8 木			

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日	曜	在宅医	電話番号
		池田病院	23-3535
13	日	小林保養院	22-2836
		よしむら循環器内科クリニック	27-3339
11	20	くすもと内科クリニック	23-1115
		野尻中央病院	44-1141
	23	上田内科	23-3377
		立山整形外科医院	22-1717
	27	花田耳鼻咽喉科	24-5100
12	4	池井病院	23-4151

※変更になる場合もありますので、各医療機関にご確認ください

# きずな協働体通信

市内8地区の「きずな協働体」の活動やイベント情報を紹介します！

## 細野まち歩きで健康ウォーキング！



こばやしの人とまちが輝く！元氣と笑顔創出事業費補助金を活用しています

●問 細野まちづくり協議会  
TEL 27・3500

9月11日、「第5回細野まち歩き歩け歩け運動」を開催しました。今回もコロナ対策と熱中症対策で、日傘・雨傘でフィジカルディスタンス（身体的距離）を保ちながら歩きました。霧島神社から竹山地区を通り、まさばの彼岸花など秋の風景を感じながら約5キロを歩き、参加者全員が無事にゴール。参加者からは、「久しぶりにウォーキングイベントに参加できてとても楽しかった」と喜びの声が聞きました。

今後も定期的に開催し、地域の方の健康意識の向上や、運動を始めた方へのきっかけ作りになればと思います。今後、11月20日（日曜）にサイクリングイベント、12月18日（日曜）に細野2区でウォーキングイベントを予定しています。

にっこばまちづくり協議会

## 「にっこばふれあい食堂」を隔月開催！

### 伝統文化カレンダー申込受付中！

毎年ご好評をいただいている、にっこばまちづくり協議会の「伝統文化カレンダー」を制作中です。地元愛たっぷりの写真満載、方言コーナーも人気。1冊500円です。申し込みは、にっこばまちづくり協議会までご連絡ください。  
●申・問=TEL 27-0027



にっこばふれあい食堂の様子。みんなで食べるとういしいね！

西小林地地区公民館で、偶数月の第一土曜日に「にっこばふれあい食堂」を開催しています。10月のメニューは、カレーライス、サツマイモとリンゴの揚げ餃子、フルーツゼリーでした。ガスで炊いたごはんもおいしいと評判です。

食後はバドミントンをしたり、外でボール遊びをしたり、楽しい時間を過ごせました。また来てね！

### 公共交通の今と「未来」乗っみらんね

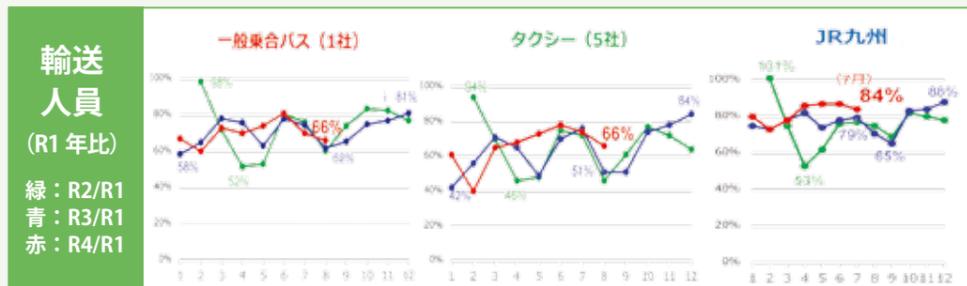
#### コロナ禍の地域公共交通

地域公共交通は、生活の不安を解消し、暮らしやすく魅力ある地域を作るために必要なサービスです。しかし、地域公共交通を取り巻く状況は、人口減少や地域構造の変化に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大や原油価格の高騰などで、厳しさに拍車がかかっています。

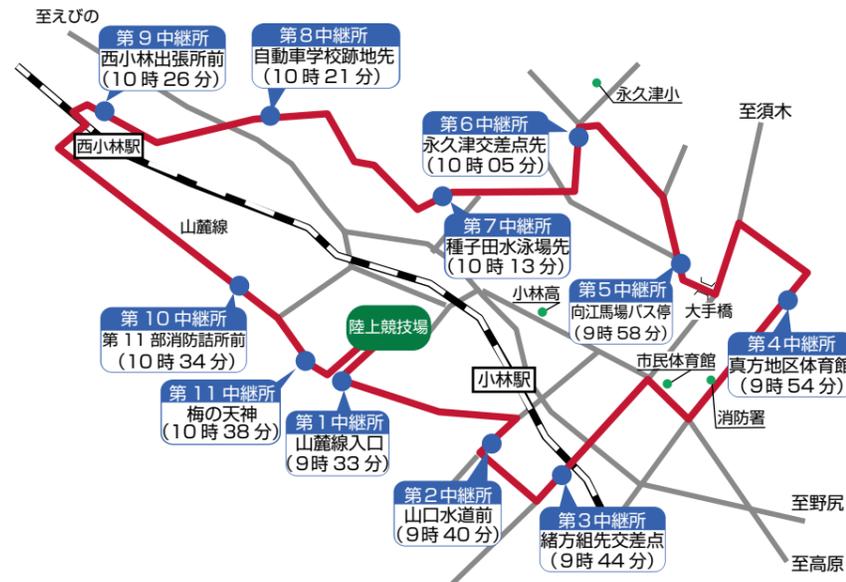
コロナ禍前（令和元年）と令和3年の輸送人員を比べると、路線バス・タクシーは66%、鉄道は84%（表を参照）と、依然として厳しい状況です。

このような中、市は、交通事業者への運行支援や車両維持支援などを行うことで、地域公共交通の維持・確保に努めています。

アフターコロナ時代も市民の暮らしに必要なサービスである地域公共交通を守るため、路線バス、



※九州運輸局「新型コロナウイルス感染症による九州の公共交通事業者・観光事業者への影響（令和4年8月分までの実績）」より



## こばやし駅伝競走大会 コースが変わります

今年で第71回目を迎えるこばやし駅伝競走大会。今大会からコースが12区間20.7キロにリニューアルされ、各小学校区の小学生から大人まで力をあわせてタスキをつなぎます。沿道での多くのご声援をお願いします。

- ▼日程 12月4日（日曜）9時30分スタート
- ▼場所 市陸上競技場 スタートゴール
- ▼注意事項 選手走行中は、コース内への車両の乗り入れはご遠慮下さい。

### 陸上競技場を歩いてみませんか？

小林市スポーツ（運動）推進月間に併せて、陸上競技場を無料開放します。ぜひ、歩いたり走ったりしてみませんか？



◆無料開放日  
11月19日（土曜）  
9時～15時

区	区分・距離
第1区	小学生女子 1.0 区
第2区	中学生男子 2.3 区
第3区	中学生女子 1.2 区
第4区	小学生男子 2.6 区
第5区	小学生男子 1.2 区
第6区	小学生男子 2.3 区
第7区	中学生男子 2.3 区
第8区	小学生男子 1.6 区
第9区	小学生男子 1.8 区
第10区	小学生男子 2.1 区
第11区	小学生男子 1.0 区
第12区	小学生男子 1.3 区



### 市内小中学校における食育推進事業 農業体験で食の大切さ学ぶ

市では、食に関する正しい知識や食生活を学び、健康な体づくりを推進することを目的とする食育事業の一環で中学生を対象にした農業体験（日帰り・農家民泊）を行っています。北さきしま田舎物語推進協議会の協力のもと、6～9月にかけて市内4つの中学校が体験をしました。生徒たちは各班に分かれ、受入れ農家さんの家庭を訪問。田植えや野菜の収穫などの農作業体験や、自分たちで収穫した野菜を使って調理体験などを行いました。この取り組みで普段自分たちが食べている食材がどのように育っているのかを知り、命の大切さや食の大切さを実感でき、学校では経験できないことを学ぶ場となっています。



### キッズチャレンジオリンピック 12競技13種目のスポーツを体験

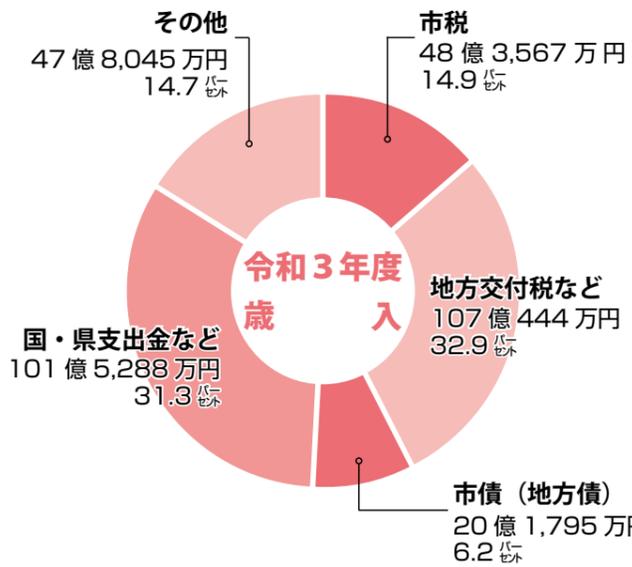
9～11月にかけて、キッズチャレンジオリンピックを開催しています。子どもたちのスポーツ選択の機会創出と、体を動かす楽しさを知ってもらうことを目的に実施しているもので、今年は年長から小学4年生までの60名が参加。9月23日に実施された柔道競技では、ソウル五輪オリンピックメダリストの大迫明伸さんが登場し、子どもたちは、オリンピックとふれあいながら笑顔で体験していました。大迫さんは、「まずはたくさんのスポーツを体験し、スポーツを好きになってほしい。そして、好きになったスポーツでこの中から将来オリンピックに出場する人が出てくることを期待しています」と話していました。

# 令和3年度決算報告

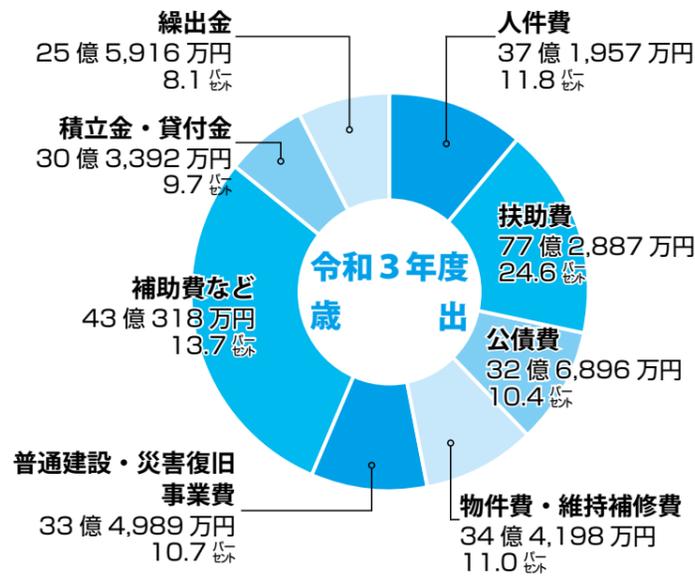
小林市の令和3年度の決算がまとまりました。どのような収入があり、どのように使われたのか。そして、小林市の財政状況はどうなっているのか。歳入歳出の決算額を健全化判断比率とともにお知らせします。

●問=財政課Tel 23 - 1114

## 歳入 324億9,139万円



## 歳出 314億553万円



### 健全化判断比率を読み解く



実質赤字比率 (単位:%)		
一般会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率		
R2	R3	早期健全化基準
—	—	12.80

※赤字ではないため、「—」で表示

連結実質赤字比率 (単位:%)		
全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率		
R2	R3	早期健全化基準
—	—	17.80

※赤字ではないため、「—」で表示

実質公債費比率 (単位:%)		
借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度を見る比率		
R2	R3	早期健全化基準
10.9	11.5	25.0

将来負担比率 (単位:%)		
市が抱える負債の残高から将来の財政への圧迫度を見る比率		
R2	R3	早期健全化基準
106.6	77.3	350.0

令和3年度決算は、どの比率も早期健全化基準内であるため、健全性は維持されています。

### 会計別に見る決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	32,491,389	31,405,526	1,085,863
国民健康保険事業	6,479,290	6,308,192	171,098
物品購入	1,609	1,609	0
特別会計			
農業集落排水事業	225,894	207,248	18,646
西諸地域介護認定審査事業	43,228	38,867	4,361
介護保険事業	6,069,266	5,916,810	152,456
後期高齢者医療事業	1,308,711	1,306,598	2,113
西諸地区いじめ問題対策専門委員会	133	63	70
企業会計			
水道事業	809,259	861,896	△52,637
下水道事業	585,657	558,906	26,751
病院事業	2,758,353	2,728,114	30,239

### 歳入と歳出の差引

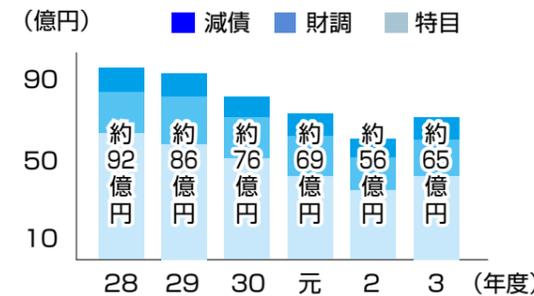
区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
R3	32,491,389	31,405,526	1,085,863
R2	35,518,559	34,900,284	618,275
増減額	△3,027,170	△3,494,758	467,588
増減率	△8.5	△10.0	75.6

歳入総額は324億9,139万円で、前年度と比較するとマイナス8.5%、歳出総額は314億553万円で、前年度と比較するとマイナス10.0%となりました。前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んだことなどにより、過去2番目に大きい決算規模となりました。

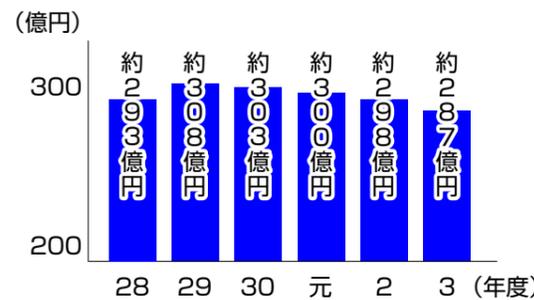
### 市の財政を家計に例えると

	市の財政	家計
収入	・市税 ・地方交付税	・月収(給料など) ・親からの仕送り
支出	・人件費 ・扶助費 ・公債費 ・物件費	・食費 ・医療費など ・ローン返済など ・光熱費・家賃

### 基金残高の推移



### 地方債残高の推移



**歳入の状況**  
歳入には、市以外に頼る収入(依存財源)と市独自の収入(自主財源)があります。依存財源は、主に地方交付税や国県からの補助金、地方債などがあります。令和3年度は、約229億円で全体の約70%でした。一方、自主財源は、主に市税や、寄付金などです。令和3年度は、約96億円で全体の約30%でした。今後も自主財源の確保に努めます。

**歳出の状況**  
歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費に分類されます。義務的経費は、支出が義務付けられ、削減することが難しいものことで、人件費や扶助費、公債費のことです。令和3年度は、扶助費の増加により前年度比プラス11.5%となりました。

**地方債残高と基金残高**  
地方債残高は、新たな借入を償還額の範囲内に抑制したため、約11億円少なくなりました。借入れの際は、返済分が地方交付税で手当てされるものを優先し、将来世代の負担の軽減に努めています。また、家計に例えれば貯金にあたる基金の残高は、約65億円で、約9億円増えました。

もっと「財政」を理解する  
財政にまつわる用語を解説します

- 【地方債】 地域による経済格差を埋めるために国が地方に配分するお金。普通交付税と特別交付税があり、どちらも使用に制限はありません。
- 【地方交付税】
- 【財調(財政調整基金)】 災害復旧など臨時、異常の財政需要の財源に充てるための基金。
- 【減債(減債基金)】 地方債の償還に必要な財源を確保するための基金。
- 【特目(特定目的基金)】 利用目的を限定している基金。目的外の分野には使えません。

# こすもへんご日記

画：友安よーいち  
第99話「eスポーツ」



※11月27日に「こばやしeスポーツフェスタ」をこばやし秋まつり会場付近で開催予定。体験会もありますので気軽にお越しください。

広報紙へのご意見・ご感想をお気軽にお寄せください



読んだ感想や、こんな情報が知りたい、この人取材してほしいなどのご意見を、QRコードからお寄せください。

## 心の花びら

糸を噛み動かむミシン秋暑し (小林合歓の会 清本幸子)  
 爪あとの残る無惨さ野分かな (小林合歓の会 倉田玲子)  
 天高し一蹴りに沸く父母の席 (小林合歓の会 今西由美子)  
 稲架掛やすずめの家族集いくる (小林合歓の会 入佐典子)  
 花野ゆくもつと奥へと呼ぶ声す (小林合歓の会 後野美美子)  
 秋刀魚一匹まなこ見ひらく高値かな (小林合歓の会 青山スミ子)  
 栗拾う病む腰伸ばす老二人 (小林合歓の会 尾辻和子)  
 葛の花侘しく咲いて香り立つ (東脇哲郎)  
 百舌鳥が鳴く秋の訪れ冬近し (長友正臣)  
 野分け去りて秋ののぞけり草むらに彼岸花の赤そこにかしこに (佐枝記子)  
 秋冷のまどかなる月出でくれれば今宵中秋名月暦めくれれば (前満英子)  
 かばちや名は苦重栗です栗豊練りくりだますうそ電話詐欺 (家村昭文)  
 和牛の五年一度のオリンピック牛と若者瞳輝 (武ナミ子)

## SUKU SUKU

新田一翔くん  
平成30年7月25日生



大好きなじいじとばあばのいる小林へお引越し。これからもよろしくね!

保護者：新田祥悟、優歩

🍀 **すくすく募集中!**

必要事項をメールか、Google フォームから送信してください。

◆必要事項

①子どもの名前、ふりがな、生年月日、性別/②掲載する写真/③保護者の名前/④コメント (50文字以内)

【申・問】・地方創生課 mail info@city.kobayashi.lg.jp



Google フォーム

森本志築くん  
令和3年11月1日生



いつもニコニコと周りを笑顔にさせてくれてありがとう!これからも、その愛嬌の良さと食欲で元気に育ってね!!  
保護者：森本潤英、沙也加

<編集後記>

子育て支援について取材しました。取材先で子ども達の笑っている写真を撮影するつもりが、こちらが笑顔になっていました。子育てで地域全体が元気になるといいですね。(榎田)

皆さまに支えられて広報こばやしは今月で200号を迎えました。よりよい広報紙を目指して、今後もがんばっていきます。これからもどうぞよろしくお祈りします。(前原)

小林市立図書館  
問=TEL 22-7913

## 図書館からのお知らせ

★新刊本の入荷は毎週土曜



参加無料

### 「2022 小林市読書まつり」

11月20日(日)開催!

小林中央公民館 (大集会室)

読書感想文・感想画コンクール表彰式

◆開催時間 10時30分～12時

TENAMU 交流スペース

絵本の読み聞かせ

◆開催時間 15時～16時



※詳細は図書館まで問い合わせください

### 休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで

### 須木分館 臨時休館のお知らせ

11月20日(日曜)は須木分館は臨時休館します

## 文化の足跡



▲写真上段：輪太鼓踊り(細野一区輪太鼓踊り保存会)、写真下段：輪太鼓踊り(東方中学校文化財愛護少年団)

## 宮崎県指定となって60年 ～受け継がれる伝統文化～

今年は、市を代表する郷土芸能『輪太鼓踊り』が昭和37年に宮崎県の無形民俗文化財に指定されて60年の節目を迎えます。

この踊りは文禄・慶長の役(1592年～・1597年～)の二度にわたる朝鮮出兵からはじまったと伝えられ、薩摩藩が朝鮮の各地で士気を鼓舞するため鉦太鼓を打ち鳴らしつつ戦い、この様子を舞踏化したものが起源といわれています。

そこから江戸時代中期以降、農民の軍事訓練として藩内であった小林地方にも伝わって「小林の輪太鼓踊り」がはじまったといわれています。また疫病が流行した際に輪太鼓踊りによって祈願をこめ

たところその効果が著しく、これを藩内に勧めたことにて拡がったとも言われています。

約300年間小林で受け継がれているこの踊りは、現在では「豊年踊り」の一つとして細野地区と東方地区で踊り継がれています。踊りには相手の城に攻め入り打ち破るまでのストーリーがあり、戦ならではの静けさと激しさが表現されています。

輪太鼓踊りを含め市内各地に受け継がれる郷土芸能が出演する「郷土芸能フェスティバル」は、残念ながら今年は中止となっていますが、来年度開催を予定していますのでご期待ください。



日本神話の郷 **霧島岑神社**

宮崎県『キキタビ』記紀旅神話巡り  
記念御朱印授与期間 「七五三詣」  
9/17 (土曜) ~ 1/31 (火曜) まで 受付中

小林市細野 (夷守) 4937 社務所 TEL 0984 - 23 - 0855  
(細野中より南へ1.2km直進) 宮司携帯 090 - 3735 - 9954

九州355インディアカールコ ●営業時間：朝8時～夜7時

**(有)やすかた豊ふすま店**

小林店 〒886-0007 小林市真方384-10  
TEL (FAX兼用) **0984-22-4566**

都城三股店 〒889-1914 三股町蓼池字前ノ村4178  
TEL (FAX兼用) **0986-36-8620**

通話料無料 (フリーダイヤル)  
**0120-18-4566**  
お電話下されば見積りに伺います (無料)

MIYAUCHI (有)宮内葬儀社

**0120-24-2349**

小林市細野 437 番地 4 (市役所前)  
TEL 0984-22-2349

西町斎場・上町斎場・ラウム会館

倉菌牧場直営店  
beef kurazono

変わらぬおいしさ、更なるおいしさ・・・  
ハレの日は ビーフックくらぞので。  
※ご予算に応じて8,000円～ご予約賜ります。

TEL 0984-24-1515  
E-mail [info@beef-kurazono.com](mailto:info@beef-kurazono.com)

トラクター・重機  
トラック・農機具

見積り無料  
どこでも  
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも  
どこよりも **高く買い取る** ことを目指  
ています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、  
又は買取額 10%UP 致します。

**TEL: 0986-77-9092**  
農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号  
携 帯: 080-3375-9750  
**Avanti** FAX: 0986-77-9092  
<https://kaitorimiyazaki.jimdo.com>

**和田クリニック**  
人工透析センター

超純水透析液を使用した質の高い透析治療  
最新機種 (全自動透析装置) を用いた安心・安全な透析

送迎応談・随時見学可

**23-5653 / Fax 22-5142**  
〒886-0003 小林市堤 3727 番地 1  
<http://wada-clinic.or.jp/> 和田クリニック

**SOGO GRAPHICS**

- 印刷
- 販促品
- レーザー加工
- オリジナルグッズ製作
- 動画作成
- 3Dプリント
- ワークショップ
- ドローン撮影

宮崎営業所

〒886-0004 宮崎県小林市細野389-1 第1池田ビル  
www.sogographics.com info@sogographics.com

TEL **0984-27-3437** FAX **0984-27-3438**

水流黒豚  
からいもどし

霧島連山の豊かな風土が育む深い味わい。  
六白黒豚「からいもどん」

**桑水流畜産** TEL0984-22-8686  
定休日 (日曜日)

広報こばやしでは、収入確保対策として有料広告を掲載しています。  
広告内容は市が推奨するものではありません。掲載している広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。